

貴重な体験をさせていただきました②～建設業作業体験会～

4日（木）建設業作業体験会での、2年生の振り返りを紹介します。

梶川さん：特にドローン操作や重機操作の体験が勉強になりました。コントローラなどをどう動かすとどのように動くかなど、頭を使って考えながら操作するのがとても難しいと思いました。また、工事現場などで実際に操作している人は資格をたくさん取っていて「すごい！」と思いました。



元木さん：最初は、ただたいへんな力仕事と思っていたけれど、実際にドローンや重機の操作をしてうまくいったときにとっても楽しかったです。ていねいに教えていただき、うまく土をすくうことができました。ドローン操作をもっとやってみたかったです。



須田さん：ドローン操作体験がうまくできました。最初は操作が難しかったけれどだんだん慣れてきて、きれいに着地することができました。そして、この体験を通して、私たちが安全に暮らすことができているのは、建設業で働いている皆さんのおかげであることを知りました。



黒田さん：建設業は屈強な男性が仕事をして、女性はあまり関わっていない職場というイメージがありました。ところがドローンや近代的な重機の操作は、さほど力仕事ではなく、女性もちらほら混じていました。僕は、今回の体験を通して、尾花沢の建設業はフラットで少しくリエイティブな感じもある明るい職場であることを強く感じました。



佐藤さん：ドローンの操作体験がうまくできました。乗車体験などもでき、建設業の仕事を知ることができてとてもうれしく、「またやってみよう」という気持ちでいっぱいです。自分の将来のこととして学ぶことができました。

井上さん：私はバックホウの操縦が思ったよりもこわかったです。早く動かすとすごくガタガタゆれるし、アームを上を動かし過ぎると後ろに倒れそうになるし、とても大変な仕事だと実感しました。普段できない貴重な体験ができてとても楽しかったです。

尾花沢市ならではの貴重な体験を行わせていただきました。企画・運営してくださった尾花沢市建設業協会の方々、商工観光課の方々、ありがとうございました。【文責：校長 工藤雅史】